

水産に関する学科

水産に関する学科では、社会人として必要な普通科目と船舶運用、海洋開発、水産資源の管理活用など海洋に関する専門知識・技術等を身に付けるための専門科目をバランスよく学習します。さらに、資格取得や大学進学への道も開けており、より高度な水産や水産関連分野に関する学習ができます。

全日制課程

学校名	学科名	学科の目標	
海洋	海洋科学	水産や海洋について幅広い知識の習得を基本とし、学力の伸長を図りながら国公立大学等への進学を目指し、より高度な学習・研究に対応できる能力を身に付けた将来のスペシャリストを育成することを目指します。	
	海洋工学	船舶の運用と海洋開発に関する知識と技術を2つのコースに分かれて学びます。	
		航海船舶コース	船の乗組員として必要とされる知識や技術の習得や、資質の向上を基本とし、京都府沿岸の漁業資源やそれらを取り巻く海洋環境の調査・研究を行います。
		海洋技術コース	海洋学を基礎とし、環境の測定、海洋構造物の設計、測量・施行・管理、作業潜水について学び、マリンエンジニアを育成します。
	海洋資源	水産資源の管理や活用に関わる知識と技術を2つのコースに分かれて学びます。	
		栽培環境コース	栽培漁業や、水産生物資源の管理、それらを取り巻く海洋環境についての知識と技術の習得を基本とし、豊かな海づくりに幅広く対応できる人材を育成します。
食品経済コース		水産食品の製造、品質管理、安全管理に関する基礎的な知識と技術の習得を基本とし、情報処理技術を活用した食品の加工・流通を合理的に行う人材を育成します。	